

ぎふ女性農業委員 ・推進委員だより

◆編集・発行 ぎふ農業委員会女性ネットワーク
会長 高田 禮子

令和6年2月
第15号

ぎふ農業委員会女性ネットワーク総会・研修会

ぎふ農業委員会女性ネットワークは総会、研修会を令和5年10月20日、岐阜市の都ホテルで開催し、会員である女性委員41名、農業委員会事務局や東海農政局、県担当者など72名が参加しました。

総会では、高田会長から「今年度の改選で女性委員のいない農業委員会ゼロを達成できた。皆さんの努力の成果だ」と挨拶があり、令和4年度事業報告・決算承認、令和5年度事業計画・予算決定について協議し、原案通り承認されました。活動計画では今年度、全委員に1台のタブレットが導入されたことから、全ての委員会で女性委員がタブレット操作リーダーとして活躍できるよう活動することを決定しました。

全委員会でタブレット活用を！

総会後の研修会では早速、タブレット操作リーダー養成研修会を開催し、ネット検索やカメラ撮影、メール確認などの基本操作や、オンライン会議で使うZoom、「ワンデスクシステム」による活動記録入力研修しました。タブレット操作をマスターできるよう、今後研修を続ける予定です。



タブレット操作リーダー
養成研修会

令和5年度東海・近畿ブロック女性の農業委員会研修会

令和5年12月5日、名古屋市で開催された標記研修会に東海農政局、愛知県、全国農業会議所、東海・近畿ブロックの女性委員・推進委員、農業会議など148名が参加しました。本県からは、高田会長、國島・佐伯・熊崎副会長、梅本監事、女性委員4名など12名が参加しました。

最初に、農業委員会レディスあいちの杉浦代表から主催者挨拶、東海農政局、愛知県農業水産局から来賓挨拶がありました。

続いての講演は、(一社)会議ファシリテーター普及協会 代表理事 釘山健一さんから「全員発言の最新の座談会が地域や組織を変える」と題して、参加者でグループになり、簡単なディスカッションを挟みながら進みました。堅苦しい会議から対話の場へ変え、参加者全員が発言でき、思いを出し合う環境にするため、口の字型ではなく、グループを作り、テールクロスを敷き、付箋を活用した、思い切り楽しい会議にすることだと

説明がありました。

最後に、次期開催県のなら農業委員会女性委員の会の壺井会長から挨拶がありました。

令和5年度ぎふ農業委員会女性ネットワーク視察研修会

東海・近畿ブロック女性農業委員・推進委員研修会の開催に合わせ、翌6日に、愛知県長久手市・愛知県農業総合試験場等で開催された標記研修会に、高田会長、國島・佐伯・熊崎副会長、梅本監事ほか女性委員など10名が参加しました。

同場では、同場の紹介動画を視聴し、同場作物研究部作物研究室の伊藤室長から同研究部の高温障害と病虫害に強い水稻早生品種「愛知135号」の開発等の取り組みを説明いただき、最後に、場内を視察させていただきました。

その後、長久手市で県民協働により里山づくりを行う農のエリア「あいちサトラボ」や、「ながくて食と農の広場めぐりん村」を視察しました。

4年ぶりの現地開催



愛知県農業総合試験場での視察



東海・近畿ブロック女性の農業委員会研修会



令和5年度第3回ぎふ農業・農村男女共同参画推進会議

令和6年1月12日、オンライン開催された標記会議に高田会長、事務局が出席しました。

最初に、県から「ぎふ農業・農村男女共同参画プラン」の進捗状況と取り組みについて、説明がありました。本ネットワークからは、全委員会で女性登用ができたため、女性委員が活躍できるよう活動の提案を行うと発表し、GLAMAいきいきネットワーク、JA岐阜中央会、県農畜産公社、各市町村からも取り組みの発表がありました。

また、県から今後の研修会や、ぎふ女性農業者ロールモデルの紹介冊子作成、SNSへの情報提供について、説明がありました。最後に、東海農政局から女性が変わる未来の農業推進事業や東海地域における女性登用優良事例集などについて、情報提供がありました。事例集には、女性農業委員が3名増えた岐南町と大垣市農業委員会の事例が掲載されています。

ぎふ農業・農村男女共同参画推進オンラインフォーラム

令和6年1月13日、オンライン開催された標記会議に高田会長、事務局が出席しました。

最初に、ナカスジファームの中筋秀樹代表から「従業員ファーストの組織づくりで農業経営を変えてみた」こうなった」と題して、コアメンバー性や変形労働時間制など従業員主体の環境づくりや、農業人材を地域の農業者主体で育てる取り組みについて、講演がありました。

続いて、(株)プラムナチュールの尾藤恵里代表から「女性にとって働きやすい環境づくりに向けて」と題して、女性が変わる未来の農業推進事業を活用した託児所整備などの事例発表がありました。

その後、飛騨農林事務所の農業普及課の井之本浩美課長から「多様な人材を活かした飛騨の農業経営」家族経営協定のススメ」と題して、経営理念や役割分担を決めることで多様な人材を経営に活かすことができると発表があり、これを受け、

「人材確保に向けてこれからできること」をテーマに、井之本課長と中筋代表がトークセッションを行いました。

令和6年度女性の委員登用促進研修会

令和6年1月17日・18日、東京都で開催された標記研修会に高田会長、國島・佐伯・熊崎副会長、事務局が出席しました。

17日は、各ブロック理事選出県から女性登用の状況報告があり、東海・近畿ブロックからは、女性委員のいない委員会へのヒヤリングや女性登用促進DVD視聴などの取り組みの発表がありました。

また、「今後、女性委員の登用を進めるために一番求められること」をテーマにグループディスカッションを行い、各グループの発表では「女性が参加しやすい環境づくりが必要だ」などの意見がありました。

翌日は、農林水産省 経営局 就農・女性課から女性委員登用や女性農業者育成の働きかけについて、情報提供があり、その後、全体で意見交換を行いました。

女性委員の情報交換のための

LINE「オープンチャット」に参加しよう！

- ぎふ農業委員会女性ネットワーク会員や事務局が日頃の委員活動をワイワイ楽しく情報交換するLINEアプリを使ったオープンチャットです。
- 農業会議から活動に役立つ情報や研修のご案内など一早く提供します。
 - ・登録・利用は無料&退会自由
 - ・匿名(ニックネーム)で参加 ・観るだけOK

スマホでQRコードを読みこみ「参加」を押そう!!

QRコード

老後の備えに**農業者年金**に加入しましょう!!

加入要件

- ①60歳未満 ②国民年金1号被保険者 ③年間60日以上農業に従事

※国民年金任意加入者で年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満のも加入できます。

- 経営に参画している経営主と**家族経営協定**を締結している**配偶者や後継者**(40歳未満)には保険料の補助があります！

月額2万円の保険料のうち、35歳までは1万円、35歳以上は6千円を国が積み立ててくれます。

- 要件を満たす35歳未満の方は**、保険料下限額を**1万円**まで引き下げられます！

- 支払った保険料は家族の分も含めて**全額社会保険料控除の対象**になり、所得税・住民税・復興特別所得税などの節税になります！



農業委員・農地利用最適化推進委員用ポータルサイト

- 全国の農業委員会活動事例を掲載

ポータルサイトはこちら↓

- 農地意向調査や農業者年金加入推進戸別訪問のロールプレイ動画配信



購読のお申し込みをお待ちしております

- 農業委員会組織が発行する農業総合専門紙です。

- 「週刊」の時間を生かし、情報がわかりやすいよう解説的にまとめています。

毎週金曜日発行 月 700円
年 8,400円

お申し込みはお近くの農業委員会へ



<編集後記>

今年度は、活動計画に新たにタブレット活用について盛り込みました。操作が不慣れな方もいるかと思いますが、操作が得意な方が率先して教えるなど協力して頑張っていきましょう (M)

編集
発行

ぎふ農業委員会女性ネットワーク 岐阜市藪田南5-14-12 県シタツク庁舎2階
事務局：一般社団法人岐阜県農業会議
TEL:058-268-2527 FAX:058-273-6177 E-mail:gifu@nca.or.jp URL:http://www.gifu-agri.jp